

## 第七次土岐市総合計画実施計画(案)及び第3期土岐市まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)意見聴取への回答について

項目	No	提出されたご意見	提出日	回答
実施計画 1-6高齢者福祉	1	<p>「フレイル予防の推進」や「介護予防活動」の充実こそが、介護保険コストの抑制と、一人でも多くの高齢者が「いきいきと暮らせるやさしいまち」の実現に直結します。これは土岐市全体における極めて重要な最優先課題であると認識します。</p> <p>【市への提案】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「一般参加型・地域密着モデル」の横展開 自治会の集会場等を活用し、誰もが近所で気軽に参加できる受け皿を増やすべき</li> <li>・コンテンツ制作（ソフト面）に対する支援の創設 「コンテンツ制作」や「教材開発」に対する補助・支援を創設すべき</li> <li>・指導者養成講座の刷新と「フレイル予防標準パッケージ」の導入 音楽（懐メロや唱歌）や娯楽要素を積極的に取り入れ、受講者が魅力を感じ、認知症予防に高い効果がある講座に刷新すべき</li> </ul>	12月22日	<p>「第七次土岐市総合計画 実施計画」の施策「1-6 高齢者福祉」において、取組の1つ目に「いきいきと暮らすための生きがいづくり」を位置付け、フレイル予防に資する地域活動の担い手の育成や、フレイル予防活動に取り組む団体への支援を継続していくこととしています。土岐市では「全世代健康寿命延伸事業（ときげんきプロジェクト）」に重点的に取り組んでおり、いただいたご意見を参考にさせていただき、引き続き地域と連携した介護予防・フレイル予防の取組を推進してまいります。</p>